

J S Lカリキュラム3年国語科学習指導案

〇〇市立〇〇小学校

1 単元名 「想ぞうを広げて」 1次（第1時） 1／3

2 目 標

- (1) 国語科 絵を見て想像した事柄を関連づけてお話を書く。
 (2) 日本語指導 ものの名前を知り、それを使って短文を作る。

3 展 開

	学 習 活 動	支 援 ●AU ○教科	各局面において伸ばすべき 国語力・日本語力
体 験	1 本文を読み、わからない言葉を探す。	○ 前時の復習 「半ば」、「正式」、「黒板」、「口笛」などの読み方を想起させる。 ○ 本時の漢字 「想ぞう」、「絵」、「森」、「出来事」、「主人公」、「着く」、「交かん」の読み方や意味について説明する。	○ 「想ぞう→そうぞう」など、読み方を漢字カードを見ながら思い出し、くり返し発音する。 ● 正しく発音できる。
探 求	2 ものの名前を知る。 (1) 絵を見て、登場人物やもの名前を知る。 (2) 登場人物やもの様子を説明する。	● 知識を確認する。 「～は何ですか。」、「～は～です。」 「大きさや色や形はどうですか。」 「大きさは～で、色は～で、形は～です。」 ○ 登場人物ともの名前を説明し、基本文型を用いて発表させる。 ○ 登場人物やもの様子について話し合い、色や形、大きさ、表情などについて基本の表現を用いて発表させる。	● ものの名前やその様子について表現する。 ○ 基本の文型を使って、もの名前を伝えることができる。 ○ 基本の文型を使って、もの様子を伝えることができる。
発 信	3 登場人物を決め、様子を想像する。	● お話にだれを登場させるか考えさせる。 ○ 森を歩いて城へ行くお話を作ること知らせ、想像させる。	● お話を使う仲間を集める。 ○ どんな動物に会いたいか、どんなことをしてみたいか、想像して話す。

4 評 価

- (1) 国語科 新しく習った漢字を正しく読むことができる。
 (2) 日本語指導 ものの名前を知り、その様子を想像して短文を作ることができる。